

産学交流会

アクア・リジェネレーション機構 研究紹介



一般社団法人信州産学みらい共創会主催で、産学交流会を開催いたします。

今回は、アクア・リジェネレーション機構の研究紹介として、当共創会天野専務理事と、バイオプラスチックの研究をされている田口教授の講演会を行います。

講演会の後は、信大生協で交流会を行いますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

2025.11.4 (火)

講演会：15:00-17:00 (受付14:30～)

会場 太田国際記念館 (E9棟)
長野市若里4-17-1 信大工学部内

会場の駐車台数には限りがございますので、出来るだけお車お乗り合わせの上お越しいただくか、公共交通機関をご利用くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

申込方法 下記URL、またはQRコードより専用フォームからお申込みください。

<https://forms.gle/6aFJimT3GvkMx6rB8>

定員 40名 定員になり次第締め切ります



講演者



天野 良彦 専務理事



田口 精一 教授

第1部講演 15:05～15:35 (30分)

天野 良彦 専務理事

(アクア・リジェネレーション機構)

『アップサイクル用水熱・酵素技術を活用した地域資源循環による新規産業創出』

信州大学が主管として運営している大学発ベンチャー支援のプログラムIJIEのGAPファンドの支援を受けて、ベンチャー立ち上げに向けて準備している内容について紹介します。本技術は、水熱反応と酵素処理を組み合わせ、未利用資源から機能性の物質を抽出し利用するものです。

第2部講演 15:35～16:55 (80分)

田口 精一 教授

(アクア・リジェネレーション機構)

『生体・環境に調和する「バイオプラスチック研究」～アカデミック→社会実装?!～』

地球環境問題を強く体感するこの時代に我々研究者に何が出来るか? 私どもは、「バイオプラスチック」の研究に取り組んでいます。世界で年間約4億トンもの石油系プラスチックが製造されています。プラスチック文明に浴してきた我々は、今その負の遺産(地球温暖化・海洋プラスチック汚染など)も受け入れざるを得ない状況にあります。この現代の光と影に焦点を当てて話題提供(コンビニ・珈琲チェーン店で手にするアレなど)させて頂きながら、双方向トークができたらと楽しみにしています。

交流会・懇親会 17:15～19:15

場所：生協食堂(信州大工学部内)

会費：3,500円(飲み物込)

交流を
深めませんか?

主催：一般社団法人 信州産学みらい共創会

お問い合わせ 一般社団法人 信州産学みらい共創会 事務局 ☎ 026-269-5384 ✉ info@kyosokai.or.jp